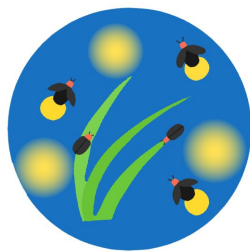


～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～

# 歯っぴ～通信

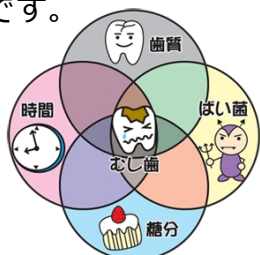
令和3年6月号 Vol.161



## Good bye Perio プロジェクト

### Q. 甘いものを食べると必ずむし歯になってしまいますか？

A. むし歯の発生は、むし歯の原因菌が食べ物に含まれる糖質を使って酸を作り、時間の経過と共にその酸が歯のエナメル質を溶かしてしまうことで起きます。つまり、**歯+糖質+むし歯菌+時間=むし歯**になるということです。



甘いものを食べると、必ずむし歯になるというわけではなく、歯のエナメル質が溶ける前に**しっかり歯磨きをして細菌を減らす**ことでむし歯になるのを防ぐことができるんです。



## まだまだ 先は長いだろうか…？

こんにちは。いけがみ歯科クリニックの池上誠です。6月になりました。先月のこの紙面で「収束の光は見えてきたのか!？」という文章を書かせてもらいましたが、あれよあれよと感染者が急増し、「まん延防止等重点措置」を通り越して、岡山にも緊急事態宣言がでてしまいました。イベントの中止や飲食店の時短営業など、みなさんの生活にも少なからず影響しているのではないのでしょうか？今月の歯っぴ～通信をお手に取っていただくタイミングで、この緊急事態宣言が解除されているか、はたまた、延長されているのかは、わからない状態と言うのが正直なところ。欧米に目を向けてみると、ワクチン接種が進み、徐々に人々が元の生活に戻り、経済活動も再開しているようです。おそらくそれは、ロックダウンという日本よりも厳しめな措置が取られた上でワクチン接種も進んだからだと思います。医療従事者と高齢者へが、優先して接種しているはずなのですが、後手後手が否めないですね。来月には、オリンピックが始まるということになっています。本当にやるのだろうか？と不安がったり、不思議がったりしている人も少なくないと思います。誰かを責めたり批判したりするつもりは無いですが、コロナ前の世界が遠い過去のものになってしまっている感じがします。今年も、もう半分が過ぎようとしています。コロナ禍の向こうに開ける新しい世界に期待しながら、お互い日々精進していきましょうね。

院長 池上 誠

## 噛み合わせのお話 100 ～噛み合わせとマスク生活のお話～

今回は噛み合わせとマスクについて。新しい生活習慣ということで、多くの人がマスクをした生活をしていますよね。マスクをしていると、どうしても気がゆるんで口がぼかんと開いてしまうことがあります。つまり、このときは口呼吸になっているということです。口呼吸になると鼻呼吸の場合と比べて、取り込む酸素の量が減ったり、換気量が減ったりします。マスクをしていると、ただでさえ息苦しいのに口呼吸になることで、さらに息苦しさが増すということになりかねないということです。しかも口呼吸をしていると、噛み合わせが悪くなったり、口の中が乾いて唾液での殺菌能力が弱まったり、顎の筋力の低下に繋がったりとお口の健康と言う点では、良くないことばかり起きてしまいます。マスクをしていても、しっかり口を閉じて、口角を上げた状態を保つことをお勧めします。マスクをしていても少し微笑んでいる状況を作ること、気持ちを上げながら噛み合わせやお口の健康を維持したいですね。

## 2021年より当院でも歯科用CTを導入しました

～歯科用CT(断層撮影)でわかること～

- ・歯周病の進行程度
- ・神経の走行
- ・顎関節の精査
- ・親知らずの状態
- ・インプラントの事前診断
- ・根の先の病気の大きさと範囲
- ・歯根のひび割れ
- ・治療後の根の中の状態
- ・セカンドオピニオン診断など

撮影料 (保険適用・3割負担の場合)

約¥3,500

※保険で認められていない撮影については保険外適用になります。

〒700-0827  
岡山市平和町6-27  
WAKAビル 2F  
発行：池上誠



歯科・口腔外科・小児歯科  
レーザー治療・予防歯科  
インプラント・ホワイトニング  
西川治い・岡山駅から徒歩10分  
いけがみ歯科クリニック  
(086)237-7731